

略歴

昭和49年生まれ。大分県出身。46歳。金沢区富岡東在住。妻と2女の4人家族。平成9年、創価大学法学部卒業。平成15年、米国・ワイオミング大学大学院 公共政策学 修士課程修了。大手物流会社を経て、平成27年4月、横浜市議員に初当選、現在2期目。



コロナ感染症の爆発的な感染拡大で、医療提供体制がひっ迫

緊急事態宣言も9月12日まで延長を決定



横浜市内でも8月以降、爆発的な感染拡大が続いています。病床もひっ迫し9割近くの皆さまが自宅療養をしており、さらなる家庭内感染を引き起こす悪循環も報告されています。宿泊療養施設等の追加確保や、治療薬の早期導入にも取り組んでいます。厳しい時間との勝負。いっそうの自衛対策・感染予防をお願い致します。



横浜市会 令和3年 第3回定例会が開会中

9月10日(金)~10月22日(金)まで

満12歳以上の「全ての市民へ」ワクチン接種を推進中(8月23日~)

感染および重症化予防に高い効果のあるワクチン接種を、積極的にご活用ください。

医療機関での個別接種(ファイザー社)

医療機関での直接予約

- 市内約1,600か所の医療機関で予約を受け付けています。
- このうち、かかりつけ患者以外にも接種を行なう医療機関が約1,000か所あります。
- 詳しくは、横浜市ウェブサイトに掲示の「医療機関一覧」などでご確認ください。

予約サイト(WEB)、予約センター(電話)での予約

- 毎日午前9時から予約を受け付けます。



大規模接種会場【横浜ハンマーヘッド】(武田/モデルナ社)

12月まで予約、および接種を行なっています。

集団接種会場【公会堂・スポーツセンター等】(ファイザー社)

9月中で閉鎖となる会場もありますが、引き続き、夜間の接種も可能な新たな会場の開設を予定しています。

その他

- 職域接種…各企業や大学などの単位で実施。
- 自衛隊 東京大規模接種センター…国が実施。どなたでも利用できます。
- 福祉施設等従事者向け優先接種…神奈川県が実施。消防団員、高齢福祉・障害者施設等で従事する方が利用できます。

国産ワクチンの開発、治療薬の活用を促す

公明党として、国産ワクチンの開発や治療薬の実用化についても早くから提言を行っており、国の来年度予算を確保。また7月に政府として承認した「抗体カクテル療法」についても、総理大臣に対し「点滴を行える場所、機会を工夫し、有効に生かせるよう」要望し、宿泊療養所などでの活用が進められています。横浜市においてもスピード感を持って、治療薬投与の体制充実へ取り組んでいきます。



伝統の五大市政策研究会を開催

7月30日、横浜・大阪・名古屋・京都・神戸の公明党市議団が一同に会しての政策研究会をオンラインで開催。昨年に引き続きコロナ対策を大きなテーマに、ワクチン接種のさらなる加速、財政再建など、共通の課題を巡って意見交換し、実りある議論となりました。



学校現場の課題を聴取

8月10日、公明党横浜市議団と横浜市の教員の方々の政策懇談会を開催。教職員の任用・配置・勤務条件など積年の課題から、コロナ感染症に関連する課題を巡って意見交換を行いました。



海上自衛隊と災害救助の連携強化へ

8月24日、横浜市会・政策総務財政委員会の視察で、海上自衛隊横須賀地方総監部を訪問し、活動実績や教育課程について聴取。また、補給艦「ときわ」に乗船し設備や機能を確認しながら災害救助等への多様な実績も伺いました。横浜市とも連絡調整会議や訓練など、災害に備えた連携をしています。



市内の特別養護老人ホーム整備を推進

金沢区役所裏の公務員住宅跡地に「横濱かなざわ翔裕園」が完成し、7月20日に同施設を若松謙維参院議員（公明党）と訪問。入所者へのきめ細かなサービスに加え、最新の入浴機なども備え、職員・スタッフの業務効率化にも配慮がなされています。



皆さまの声を「カタチ」に

市営柴町住宅前の緑道、乙舳公園

市営柴町住宅前の緑道



水栓が配管の不具合で水が出ない状態になっており、水飲みはもちろん周辺の清掃の際の利用もできずに困っているとのご相談を頂いていました。そこで地中の配管を取換え、新たな水栓を設置。本来の機能を取り戻しました。

乙舳公園

広いグラウンドを備えて少年野球やグランドゴルフなど、多くの皆さまの利用がある公園ですが、トイレが古く使いづらいとのことのお声を頂いていました。このたび全面リニューアルを行い、バリアフリーはもちろん自動水栓も備えた、明るく快適なトイレに生まれ変わりました。

